

こそい議会だより

# ぎかいのひろば

No. 192 6月定例会・第1回臨時会

令和2年7月31日発行

特集

市議会

女性消防団

コロナ禍における議会の活動を報告します

- 4 6月定例会・第1回臨時会
- 6 その他の活動
- 7 視察の成果を市政に生かします
- 8 あの質問どうなったの？





**特集** “私だからできること” 女性ならではの視点と思考を生かして地域を守る女性消防団の皆さんにお話を伺いました。

令和2年6月9日実施

### 入団したきっかけは？

- 福祉施設に勤務していた際に防災担当で、それを活かしたいと思いました。
- 子育てが落ち着いて何か人の役立つことをやってみたくと思いました。
- 自治会の婦人部を経験し、任期終了後、何か地域の役に立ちたいと思いました。
- 実家が宮城県で東日本大震災を経験し、その経験を伝えていきたいです。
- 救命に興味があり、指導員資格が取得できる事を知って入団しました。
- 同じ職場の人に誘われました。
- 子供が中学に上がるのをきっかけに自分が地域に貢献をしたいと思いました。
- 平成20年の女性分団発足時、当時の消防団長に声を掛けられました。
- 子育てしながらできることをPRしたいからです。
- バイト中に誘われました。



救命講習



放水訓練



花火教室

## どんな仕事を担当していますか？

- 幼稚園や保育園の花火教室
- 市民や学生、企業向けの救命講習等の指導
- 春と秋の火災予防運動での広報
- 各イベント、店頭において、防火PR、救急車の適正利用の呼びかけ、消防団員の募集
- 入退団式や消防出初式における司会進行、受付業務



## 活動の頻度はどれくらいですか？

- 定期的な活動は、月1回の月例訓練
- ラッパ隊は、月2回練習
- 多い年は年間50回程度の救命講習や花火教室を行うこともありますが、参加できる範囲で無理のない活動をしています。

## 嬉しかったこと、大変だったこと、良かったことは？

- 訓練は大変でしたが、全国女性消防操法大会に出場し、準優勝したことです。
- 仕事を終えてからの活動は大変ですが、人との繋がりがや貴重な経験ができます。
- 救命講習を通じて多くの感謝の声を聞くと嬉しいです。
- 地域の方の救命意識の向上に繋がっていることでやり甲斐を感じます。



## 市や議会に望むことは？

- 女性団員が減少傾向ですが、求められる役割は増えているので、加入のアピールに協力をお願いしたいです。
- 地域防災指導員や自主防災会との連携強化の仕組みを検討して欲しいです。

## 市民に伝えたいことは何ですか？

- もっと女性消防団の活動をPRしていきたいです。
- 危険なイメージを持たれがちですが、女性消防団は予防活動が中心で、女性目線としての活動がメインです。是非、一緒にやりましょう。

女性消防団員の皆さんとお話しさせていただき、市民の安心・安全のために、女性ならではの目線で防火・防災・救命などへの取り組みを聞くことができ、とても心強く感じました。ありがとうございました。



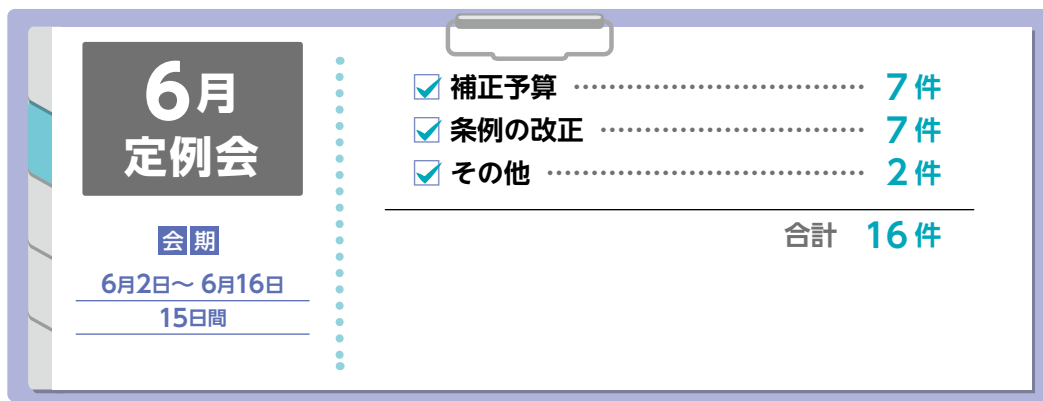
啓発活動

女性消防団は、平成20年10月から活動を開始しました。消防団員になるのに、特別な資格はいりません。湖西市に在住・在勤の18歳以上の方(学生も可)で、健康な方ならどなたでも入団できます。消防団についてもっと知りたい方、興味のある方は、こちらまでお問合せください。

☎053-574-0214 消防本部 消防総務課

# コロナ禍における議会の活動を報告します

## ■本会議での審議



### 議案第55号

## 令和2年度湖西市一般会計補正予算 (第5号)を可決

全員賛成により可決した。今回の補正により、予算額は1億2,528万3千円増額され、総額281億3,121万5千円となった。

### 補正(第5号)の主な内容

#### <歳出>

#### ●新型コロナウイルス感染症経済対策事業費

**6,928万5千円**

市内でのみ利用可能なプレミアム付商品券を発行するための経費を計上。

#### 商品券の内容(想定)

##### 【一般枠】

5千円の自己負担で1万円分の商品券

7千セット

##### 【子育て世帯特別枠】

5千円の自己負担で1万2千円の商品券

3千セット

※いずれも1世帯1セット

#### 問 答

発行数を1万セットとした根拠は。

過去のプレミアム付商品券の実績値は約40%で、平成27年国勢調査で18歳以下がいる世帯が全体の約25%であったことから、24,639世帯(令和2年4月)にそれらの率をかけ、全体で1万セット、うち子育て世帯特別枠は3千セットとした。

#### 問 答

発行数を追加する考えは。

希望世帯が多ければ追加する考えである。

#### ●地震対策関係経費

**400万円**

新型コロナウイルス感染症対策として、避難所等の運営で必要なダンボールのパーティションや体温計等を購入する消耗品費を計上。

#### 問

パーティションは、すべての避難所への購入か。また、感染防止の対応を考えると収容数が変わるのか。

#### 答

各学校などの指定避難所15か所分として算定したが、風水害などの避難所でも使える。感染予防をとると、避難できる人数は少なくなるため、体調不良者は教室などでの対応を検討する。

# 第1回 臨時会

会期 4月28日

- 条例の改正 ..... 5件
- 補正予算 ..... 2件
- その他 ..... 1件

合計 8件

## 議案第37号

### 一般会計補正予算(第1号)を可決

令和2年度一般会計補正予算(第1号)を全員賛成により可決した。その後、附帯決議を可決した。

今回の補正により、予算額は2億3万8千円増額され、総額219億1,003万8千円となった。

### 補正(第1号)の主な内容

#### <歳出>

#### ●商工業振興費 1億5,003万8千円

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市の要請に応じて休業等に協力した中小企業者に対して交付する補助金等を計上。

#### 問

静岡県内では協力金を30万円とする自治体が多いが、50万円とした理由は。

#### 答

この制度の主目的が「愛知県が出した休業要請により、湖西市に人が流入してしまうことを避けるため」であり、県の制度よりも迅速に対応するため、愛知県の制度と足並みを揃える形をとった。

#### 附帯決議

議案第37号 令和2年度湖西市一般会計補正予算(第1号)に対する附帯決議案 十分な実態調査を行ったうえで本補正予算を執行すること、また、市独自の支援策を早急に講じることを強く要望する。

## 賛否が分かれた議案一覧表

議案番号	議案名	結果	柴田一雄	加藤治司	滝本幸夫	三上元	福永桂子	菅沼淳	土屋和幸	高柳達弥	楠浩幸	佐原佳美	吉田建二	加藤弘己	竹内祐子	荻野利明	馬場衛	中村博行	神谷里枝	二橋益良
38	令和2年度湖西市一般会計補正予算(第1号)に対する附帯決議	可決	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	—	●	●	○	○	○	○

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(加藤弘己)は採決に加わらない。

## 第2回臨時会も開催されました

PCR検査センター設置のための補正予算、新型コロナウイルス感染症に対応するための基金条例制定を議案とした第2回臨時会が7月17日に開催されました。内容については次号お伝えします。

## ■その他の活動

### 市長へ新型コロナウイルス感染対策への緊急要望をしました

- 1 新型コロナウイルス感染予防対策や相談窓口等について、適切な情報提供を行うこと
- 2 新型コロナウイルスにより、影響を受けている各種事業所などの実態調査を早急に行い、対応に苦慮する事業者には相談・支援体制を充実させること
- 3 経済対策として国や県が発信する情報等を適切に提供し、補正予算に組み込むこと
- 4 風評被害のないよう市民に正しい情報を速やかに提供すること

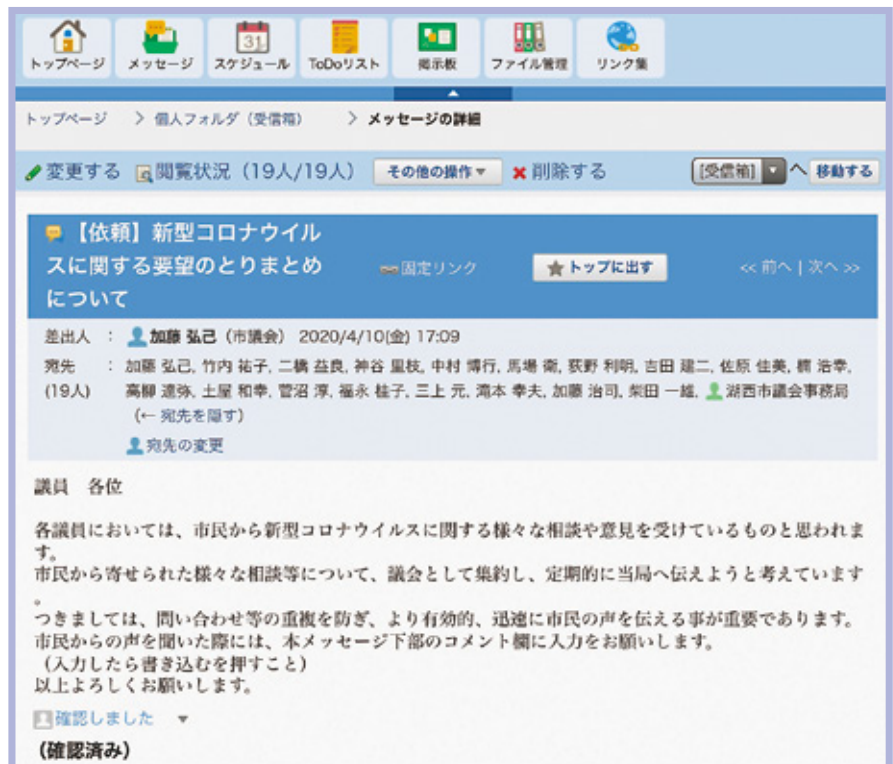
令和2年3月23日



### タブレットによる情報共有システムを利用した活動

昨年4月より始めている議員自身のタブレットを用いた議会運営の一つとして、インターネットを介した情報共有システムを利用して、コロナウイルスに関する市民の皆様の声や課題を議員間で共有、集約し、定期的に市側に意見を申し入れるなどの対応をいたしました。

タブレット情報共有システムの様子▶



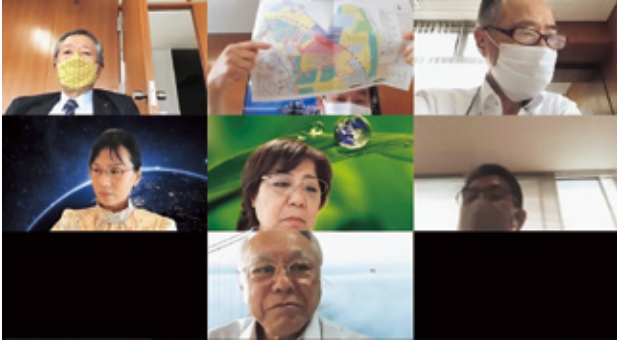
### コロナウイルス感染症対策経費に充当するため、議員報酬及び政務活動費を削減します

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策による影響により、市民生活や多種事業者への多大な不安と経済的損害を伴う地域経済の低迷が予測され、感染症対策経費に充当するため議員報酬の月額等を削減します。

1. 令和2年7月から9月までの議員報酬を10%削減(削減額1,897,500円)
2. 政務活動費を3か月分削減(削減額540,000円)

## オンライン会議の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、委員会においてインターネットを介したオンライン会議を開催しました。各議員は自宅からタブレットを利用して参加しました。



▲建設環境委員会オンライン会議の様子(5月18日)

## 頑張っているすべての皆様へ心からの感謝とエールを送りました

本会議終了後、新型コロナウイルス感染症関連の影響を受けている中、頑張っているすべての皆様へ感謝の気持ちとエールを込めて拍手を送りました。



▲6月2日本会議終了後

## 視察の成果を市政に生かします

### 総務経済委員会

1月27日～28日

#### ●視察先：奈良県橿原市 ●目的：耕作放棄地の解消と農地の集積に向けた取り組みについて

橿原市では、農業委員会と農地利用最適化推進委員、県の農地中間管理機構とが具合よく連携して成果を上げていた。

遊休農地対策では、農業委員と農地利用最適化推進委員、事務局員の3人が1班となり、全委員で市内全域を、担当地区ごとに調査を実施しており、各農業委員や各推進委員は、日常的に地域を巡回し、遊休農地の発生を未然に防ぐ活動や、遊休農地の解消に向けた活動をしていた。また、山林化が著しい農地については、山林や原野などに地目を修正する非農地判断を実行して、耕作放棄地の減少に成果を上げていた。

#### ●視察先：奈良県天理市 ●目的：耕作放棄地の解消と農地の集積に向けた取り組みについて



▲天理市にて(再生農地の現場視察)

天理市では、農地の集積化を推進する農地中間管理事業の実践にあたり、奈良県、天理市、なら担い手・農地サポートセンターの3者で「農地マネジメントチーム」を結成しており、農地の集積に力を入れていた。

出席いただいた土地改良区の理事長からは、サポートセンターと土地改良区とが一緒になって戸別訪問をして取り組まれた状況の説明をいただき、その後、集積が進んだ現地を案内していただき、事業成果についても説明をいただいた。

また、天理市における耕作放棄地解消に向けての取り組みについては、何より積極的で、何とかしなければならぬ真剣な「やる気」が伝わってきた。

# あの質問、 どうなったの？

過去の定例会で行われた一般質問が、その後どう取り組まれたのかを追跡します。

議会だより No.190 掲載 (令和2年1月31日付発行)

## ● 女性活躍推進を図ることによる市のメリットは

**問** 市内の「えるぼし認定」、「くるみん認定」企業名を大いにPRすべきでは。

**答** 「えるぼし」認定企業は浜名湖電装株式会社の1社、「くるみん」認定企業はFDK株式会社(プラチナくるみん)及び株式会社ユニバンスの2社であり、市も積極的にPRしていきたい。

「えるぼし」認定…女性の活躍推進に関する状況などが優良な企業を認定する制度。

「くるみん」認定…子育てで支援に積極的に取り組む企業を認定する制度。

## 追跡してみると…

広報こさい3月号、市ウェブサイト、SNS、公共施設掲示板、新所原駅自由通路デジタルサイネージで「えるぼし」認定、「くるみん」認定のPRがされました。



PR用ポスター▶

## 市議会からのお知らせ

### 「ぎかいのひろば」を スマホでも!



「マチイロ」を使えば、「ぎかいのひろば」をスマートフォンで読むことができます。(※別途通信料が掛かります。)

#### 利用方法

- 1 右のコードからアクセス
- 2 「マチイロ」をダウンロード
- 3 個人設定→お住まいの地域を「湖西市」に設定



#### 編集委員 (◎は委員長、○は副委員長)

- ◎加藤 弘己 ○吉田 建二 柴田 一雄 加藤 治司  
滝本 幸夫 福永 桂子 竹内 祐子 荻野 利明

## 9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
8/30	31	9/1	2 10:00~ 本会議第1日	3	4	5
6	7	8	9 10:00~ 本会議第2日 (一般質問)	10 10:00~ 本会議第3日 (一般質問)	11 10:00~ 本会議第4日 (一般質問)	12
13	14 10:00~ 本会議第5日	15 9:30~ 決算特別 委員会	16 9:30~ 決算特別 委員会	17 9:30~ 決算特別 委員会	18	19
20	21	22	23 10:00~ 総務経済 委員会	24 10:00~ 福祉教育 委員会	25 10:00~ 建設環境 委員会	26
27	28	29	30 10:00~ 本会議第6日	10/1	2	3

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

次回は **10月31日** 発行予定です

湖西市議会HPも  
ご覧ください

